



札幌座第46回公演

原作/フランク・ヴェアデント「地獄・パンドラの箱-ルル二部作」 翻訳/岩瀬達治 演出/橋口幸絵

2015.6/25^{THU} ~ 30^{TUE}
at Theater ZOO

札幌座第46回公演

原作/フランク・ヴェアデキント「地霊・パンドラの箱—ルル二部作」 翻訳/岩淵達治 演出/橋口幸絵

「この女が創造されたのは、災いの種を撒き、人間を惑わし、誘惑し、毒を盛り—それとは気づかれずに相手の男を殺すためです。」

貧民街で新聞編集長のシェーン博士に拾われたルルは、彼の愛人になりながらもシェーン博士により初老のゴル博士と結婚させられる。ルルの少女のようなあどけなさや奔放な色香に魅せられた写真家のシュバルツもまたルルに言い寄るが、浮気現場をゴル博士に見つかってしまう。激昂したゴル博士は心臓麻痺により死に、シェーンがルルの二番目の夫となるが、彼女の悪魔のような本性を知り絶望のあまり自殺してしまう。シェーン博士はルルから逃れるため良家の令嬢と婚約するが、息子とルルの関係を疑い、嫉妬に狂った博士はルルにピストルを向ける…。

山 亀 渡 坂 市 山 木 す 清 出
口 井 邊 本 川 本 村 が 水 演
健 豊 祐 菜 洋 の 友 者
太 健 大 以 薫 穂 次 公 陽

(箱入会談)

(劇団 coyote)

(劇団 千年王国)

「ルル」という作品の名前を最初に見たのは、古本屋で買ってきた昭和4年発行のキネマ旬報の中でした。断髪のもがスタイルで、半裸に近い格好のまま笑うルルのポスターは、小林多喜二が蟹工船を発表し、カフェの女給のサービスが過激化する昭和初期の濃密な空気とあいまって、深く印象に残っていました。

作者のヴェアデキントがルル二部作の前編である「地霊」を発表したのは1897年のこと。情死事件も手に手を取り合う出奔もトシと聞かなくなった昨今、獣のように喰らい合う男と女の物語を舞台に引きずりだすのは、たいそう骨の折れる仕事です。もう全力です。

ひと癖もふた癖もある、いやむしろ癖そのものの男優たちにルル役の坂本祐以が単身で挑みます。そのはてしない闘争の末に、むき出しの命の本質が透けて見える事を切に願っています。

橋口幸絵

2015.6/25(木)~30(火)



※開場は開演の30分前です。●印は託児有り。

子育てで演劇を観る機会のない方、お子さんを預けて楽しんでみませんか？

日時…6/27(土) 14:00/18:00 料金…500円(お一人あたり)
場所…劇場施設内 ※6月15日(月)までに電話でお申し込みください。
北海道演劇財団 TEL011-520-0710 (平日10:00~18:00)



会場 シアターZOO

札幌市中央区南11条西1丁目ファミリー中島公園B1F
TEL 011-551-0909

地下鉄南北線中島公園駅1番出口より徒歩5分
※駐車場はございませんので公共交通機関をご利用ください。



料金 (前売・当日共通/全席自由・税込)

・一般 3,000円
★学 生 1,500円 ★高校生以下 1,000円

★印は北海道演劇財団のみの取り扱い※当日学生証の提示が必要です。
※未就学児入場不可

チケット取り扱い

【一般】ローソンチケット TEL 0570-084-001 (Lコード:14495)
大丸プレイガイド TEL 011-221-3900
【全種類】北海道演劇財団 TEL 011-520-0710
シアターZOO TEL 011-551-0909

【スタッフ】音楽:嵯峨治彦 振付:東海林靖志 照明:秋野良太(紙王舎) 音響プラン:橋口幸絵 音響オペレーター:市川薫 衣裳:アキヨ(jellyfish) 美術:高村由紀子
舞台装置:アクトコール株式会社 映像プラン:すかの公 舞台監督:佐藤健一 宣伝美術:若林瑞沙(studio COPAIN) 写真:yixtape
ディレクター:斎藤歩 プロデューサー:平田修二、木村典子 制作:松本智彦、横山勝俊(NPO法人札幌座くらぶ)

■主催/北海道演劇財団、NPO法人札幌座くらぶ ■協賛/ホクレン、北洋銀行、北海道テレビ、北海道文化放送、北海道新聞社、岩本・佐藤法律事務所
■後援/札幌市、札幌市教育委員会 ■助成/文化庁文化芸術振興費補助金(トップレベルの舞台芸術創造事業)

